

おばらだより

**Data**

人口	3,220人 (- 2)
男性	1,566人 (- 1)
女性	1,654人 (- 1)
世帯数	1,481世帯 (± 0)
令和6年度出生者数	2人
7月1日現在 ()内前月比	

Pick Up

- 2** 特集 小原の空き家と移住
- 3** 小原地区のわくわく事業をご紹介します！

参加されたご夫婦に感想を伺うと「一番良かつたことは地域の雰囲気や住んでいる方々の人柄が伝わってきたことです」「実際に来てみて話を聞くことで考えが深まり、選択肢が広がりました」と話してくださいました。参加者にとってはインターネットや紙面だけでは見えなかつた部分を見聞きすることで、移住を検討する一助となつたようです。

このイベントは、移住を検討している方向けに、小原の暮らしがより具体的にイメージできるようにと、道慈小学校区・田舎暮らしの大見本市」が行われました。「田舎暮らしの世話人会」、大平自治区若者定住促進委員会が共同で開催しています。5年ぶり3回目の開催となるこの日は、名古屋市等から、過去最高の8組13名が参加。参加者はツアーとその後の交流会を通して、地域住民や先輩移住者から空き家・空き地についての説明や、実際の暮らしの様子など、生の声で詳しく聞いていました。

今月の
表紙

「小原地区・田舎暮らしの大見本市」
が開催されました

道慈小学校区にて、7月14日（日）、地域住民と共に空き

家・空き地と生活拠点を巡るバスツアー・交流会「小原地区・田舎暮らしの大見本市」が行われました。

空き家の環境整備と片付け大作戦

6月29・30日（土・日）の2日間、大平町にて「空き家の環境整備と片付け大作戦」が行われました。このイベントでは、主催する地域住民と参加者が協力し合い、市外に住んでいる高齢の所有者に代わって建物周囲の草刈りと、家財の片付けを行いました。2日間でのべ63名が参加。自分好みの物件との出会いを求めて過去の大作戦から何度も参加されている“常連さん”もいます。参加者からは、一緒に片付けを行うことで、地域の方々の人柄や暮らしぶりもわかり、生活のイメージが湧いたと好評でした。

道慈小学校区では「田舎暮らしの世話人会」をはじめとする地域団体を中心となり、移住・定住促進イベントを積極的に開催しています。環境整備と片付け大作戦は今回で6回目。その成果もあり、空き家バンクでの移住者数（H26～R5）は小原の各小学校区の中で最も多い学区となっています。

小学校を存続させたい、移住者を増やしたい、そのために何をしたら良いのかを考えつつ始まった道慈小学校区の空き家の環境整備（草刈り）と片付け。地域住民を中心とした地道で継続的な活動が、地域づくりや移住者の増加につながっています。

小原地区独自の 移住・定住に関する支援制度

大家さんに代わって空き物件をメンテナンスしたい 「空き家・空き地管理作業支援事業」

- 【内 容】地域等が行う登録物件の管理作業相当額を支援します。
【対 象】バンク登録物件、登録準備中の物件
【申請者】自治区、町内会、定住促進委員会、その他定住促進を目的とする5人以上で組織する団体
【負担金】草刈り20円/m²、外観点検500円/月、換気等2,000円/月

田舎暮らしに関するイベントを開催したい 「定住促進イベント開催支援事業」

- 【内 容】定住促進イベント開催費用を支援します。
【対 象】空き家の片付け、環境整備、リフォーム、物件見学、農業体験等を通じた交流イベント
【申請者】自治区、町内会、定住促進委員会、その他定住促進を目的とする5人以上で組織する団体
【負担金】イベントの開催経費上限5万円の範囲内で支援
本誌表紙のイベントでも活用！



それぞれの制度には条件があります。詳細は豊田市役所小原支所（☎65-2001）までお問合せください。その他、豊田市の移住・定住に関する補助・支援制度も含め、空き家・空き地の活用に関して詳しく知りたい方は、豊田市役所ホームページ（下記二次元コードより）も併せてご覧ください。

補助・支援制度▶



空き家バンク▶



空き地バンク▶



移住者の声 齊藤さん家のひまわり畑

7月中旬、日面町の齊藤由華さんのひまわり畑が満開と聞き、思わず取材に伺いました。梅雨明け当日、元気いっぱいのひまわりが夏の訪れを感じさせてくれました。

齊藤さんは2022年の冬に空き家バンクを利用して名古屋市から日面町に移住しました。小原で夏を迎えるのは今年で2回目。もともと名古屋で小さな畑を始められ、もっと本格的に畑のある暮らしがしてみたいと気持ちが高まって移住を考えたそうです。この日、縁側には天日干しのショウガが並び、家の前の畑からマスタードが収穫されたところでした。

移住してみて、事前にはイメージできなかったことや、驚いたことはないかと伺うと、「自分が山まで手を入れるようになるとは思いませんでした」と齊藤さん。チェーンソーの使い方を学び、自ら家の向かいの山の木々の伐採を進められています。景観を整えたり、日当たりが良くなるようにといった目的もありますが、伐採した木が朽ちて土の養分となり、その土で元気な植物が育つ、こうした自然の循環を目指して取り組まれているのだとか。

ひまわり畑の花が終わると、種からひまわり油をとる予定だそうです。「ゆくゆくは炭焼き小屋を復活させたい」「動物が来たくならない環境づくりにも取り組みたい」と、まだまだやりたいことが広がっていく齊藤さんのお話に、こちらもわくわくする縁側でのひとときでした♪

小原地区のわくわく事業活動をご紹介します！

「わくわく事業」とは？

地域の資源を活用して、「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です。今年度小原地区では、豊田市で最も多くの23の事業が活動を進めています。

今月号のおばらだよりで特集した
2つの移住・定住促進イベントを共同企画・主催

道慈小学校区 「田舎暮らしの世話人会」

<事業内容> 道慈小学校が将来にわたって存続し、学区の皆さんにここに住み続けたいと思え、移住希望者が住んでみたいと思える地域にするための情報発信と共に、学区の窓口となるよう努める。



今年度のわくわく事業を
活用して制作を進めていた、道慈小学校区のPR
誌ができあがりました！

豊田市役所小原支所でも配布しています。
ご興味のある方は職員にお声掛けください。

【問合せ】代表・加知 ☎ 080-3076-8297

小原鬼ごっこサークル

<事業内容>

スポーツ鬼ごっこを通じ、「ともに楽しむ」ことで世代を超えて地域の人のつながりを育む環境を整え、子どもの健全育成及び地域の活性化に寄与する。

「スポーツ鬼ごっこ」は世代、性別を超え、運動神経の良し悪しも関係なく、誰もが楽しめるスポーツであるということが一番の強みです。よりハイレベルに戦略・戦術を練っていくことも面白さのひとつ。豊明・大府でのイベント開催時は、大人気で満員御礼となる人気サークルです。



今年からスポーツ鬼ごっこが競技に加わりました
9月29日（日）ニュースポーツ大会
出場選手募集中！

小原地区では体験会を月1～2回開催しています。まずはぜひお気軽に体験会へいらしてください！参加申し込みは左上の二次元コードより、LINE公式アカウント「小原鬼ごっこサークル」を登録し、①お名前、②年齢（学年）を送信してください。詳細は、ご登録いただいた公式アカウントより配信します。

<9月の体験会>

日時：9月1日（日）、15日（日）いずれも午前10:00-12:00
会場：小原交流館ふれあいホール 参加費：無料

<今後の予定> 11月頃に愛知交流大会を小原で開催します！
こちらも出場選手募集中&応援も大歓迎です。

【問合せ】小林 obaraonigokko@gmail.com



<今後の上演予定>

8/15(木) 小原夏まつり
10/5(土) 大平 秋の大祭イベント
森のタベコンサート
10/12(土) 小原ビレッジ 秋祭り

<事業内容> 手筒花火の製作と実演。

毎年夏祭りで継続的に手筒花火を披露していく。

来る8月15日(木)は小原夏まつり！手筒花火を楽しみにされている方も多いのではないでしょうか？7月下旬、本番前の製作現場に伺うと、この日は竹筒を選別し、選んだ竹筒に米袋を巻き、竹の内側の節をけずり、縄を巻く、という中盤の工程が行われていました。そこには、一つ一つの工程を大切に真剣に向き合いながらも、和気あいあいとした空気でメリハリを利かせて作業を進める小原宴火のみなさんの姿がありました。

小原宴火は今年で結成8年目。新たなメンバーも加わり、現在は26名で「小原のために」を軸に、活動の幅を広げています。

【問合せ】代表・澤田 ☎ 090-9918-6510

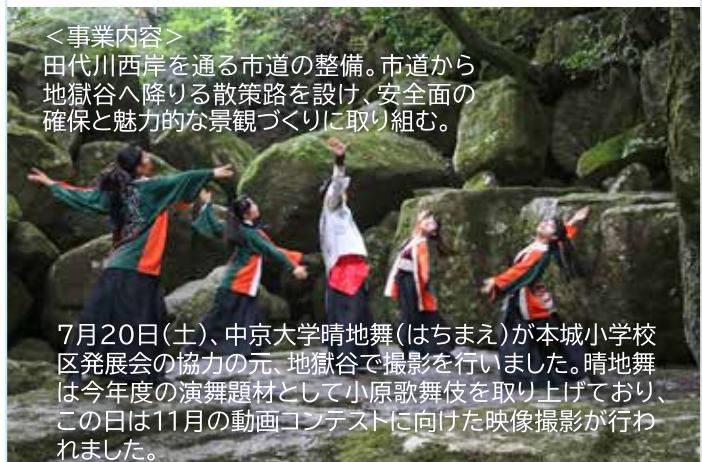
地獄谷観光開発プロジェクト

民話も残る田代川の地獄谷

この場所を開発し、新たな観光名所として復活させる

<事業内容>

田代川西岸を通る市道の整備。市道から地獄谷へ降りる散策路を設け、安全面の確保と魅力的な景観づくりに取り組む。



7月20日(土)、中京大学晴地舞(はちまえ)が本城小学校区発展会の協力の元、地獄谷で撮影を行いました。晴地舞は今年度の演舞題材として小原歌舞伎を取り上げており、この日は11月の動画コンテストに向けた映像撮影が行われました。

現在、本城小学校区発展会では、地獄谷が安心安全に皆様に足を運んでいただける場所となるよう取り組みを進めています。ただいま鋭意整備中のため、ご興味のある方は、まずは下記までお問い合わせください。

【問合せ】本城小学校区発展会 竹内
☎ 090-7603-9082

豊田市役所 市民課からのお知らせ

「マイナンバーカード申請」と「健康保険証利用登録」の窓口を開設 完全予約制（定員に達し次第締切）

■開設場所・日時

豊田市役所小原支所 9月10日(火)、10月22日(火)いずれも 午前9:30～正午、午後1:00～3:00

■対象

- 申請の方：豊田市に住民登録している方
- 健康保険証利用登録の方：すでにマイナンバーカードを持っていて、利用登録をしていない方

■予約方法

8月19日(月)より予約受付開始

- 右の二次元コードを読み取り、[インターネット](#)から予約
- マイナンバーカードコールセンターへ電話 ☎0570-083-130



▲予約はこちらから

■予約締切

各開設日の2日前まで（締切日が土日祝日の場合は直前の平日）※定員に達し次第締切

■必要な持ち物

対象	持ち物 ※右表参照	本人確認書類の種類
申請の方	本人確認書類（以下のいずれかの組合せを用意） 「A1点とB1点」か「B2点と通知カード又は個人番号通知書」をお持ちの方 ⇒カードは簡易書留郵便等で自宅へ郵送します 「B2点のみ」をお持ちの方 ⇒カードの受け取りは市民課マイナンバーカード交付窓口（東庁舎5階）になります	A:運転免許証、旅券など 官公署が発行した 顔写真付きのもの B:保険証、診察券、学生証 など「氏名+生年月日」 又は「氏名+住所」の記載 があるもの
利用登録の方	マイナンバーカード（4桁の暗証番号の入力が必要です） ※有効な電子証明書がない場合、当日手続きができないことがあります	

■そのほか

- 健康保険証利用登録の方限定で、公金受取口座の登録サポートも行います
(公金受取口座の登録をされる方のみ、ご自身名義の通帳又はキャッシュカードをお持ちください)
- 天候などにより開設を中止する場合があります
- 15歳未満の方は、法定代理人の同伴が必要です
- 紛失などで再交付の場合は手数料がかかります
- 予約状況によって窓口の終了時間を繰り上げることがあります



【問合せ】 豊田市役所 市民課 マイナンバーカードコールセンター
平日8:30～17:15 休日9:00～17:00（開設日はホームページで確認してください）
☎0570-083-130 FAX37-1617 ☎siminka@city.toyota.aichi.jp

大草子育て支援センターからのお知らせ

★10月のイベント★

10月17日(木) 10:30-11:15

人形劇を楽しもう 1歳～



※豊田市LINE公式アカウントで予約→
※水分補給は各自でお願いします。



【園庭・室内開放】（予約の必要はありません）
平 日:午前9時～正午、午後1時～5時
※行事等で室内の利用ができない場合があります。
詳しくはこども園にお問い合わせください。

【問合せ】大草こども園 ☎65-2045

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

Fukushinosato
Fureai Salon

子育て期間を楽しむために
ママたちの交流・息抜きの場として
ふくしの里ふれあいサロンを始めます。
誰でもできる簡単ヨガを楽しみましょう。

日時:9月12日(木)10:00～11:30
場所:小原福祉センター ふくしの里
参加費:500円(保険料込)
対象:乳児～未就学児の保護者
定員:10名
申込:ふくしの里 ☎65-3350

毎月開催予定！
無料託児が
あります。



【問合せ】小原福祉センター ふくしの里
☎65-3350(日曜・祝日・年末年始休館)

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議事務局
豊田市永太郎町落 681-1
TEL / 0565-65-3711
FAX / 0565-65-1189
<http://ph-toyota.jp/guide/obara/>



交流館講座案内

9月7日(土)

13:00~15:00 開催!

小原交流館のホールで歌おう!

みんなのサロン 「おばらのまんなか」



- 【場所】小原交流館 ホール
- 【対象】どなたでも 先着 20組
- 【参加費】無料※事前に音源(CDなど)持参
- 【申込み】8月10日(土)まで

募集中

体験コーナー

- ・キーホルダー作り
- ・アロマワークショップ
- ・折り紙で遊ぼう

販売コーナー

- ・クッキー
- ・サーティアンダギー
- ・ドリップコーヒー
- ・わらびもちなど

まんなかフリマやっちゃおう!

～おうちに眠ってるものを役立てよう～

募集中

- 【内容】本、服など不用品などの販売(家電、食品は不可)
- 【場所】ホワイエ (1ブース 1m×2m)
- 【対象】どなたでも 先着 8ブース 【参加費】無料
(保護者の見守りがあれば子どもの出店も可。)
- 【申込み】8月3日(土)から先着順 ※詳しくはチラシ参照

交流館講座報告

『あじさいコンサート&プチマルシェ』 6/29(土)
コンサートもプチマルシェもたくさんの
方が足を運び、大変賑わいました！



『チーム晴地舞 IN 小原 よさこい演舞』 &『みんなのサロン おばらのまんなか』

7/6(土)
同日開催



▲中京大学19代目晴地舞の
皆さんのが迫力の演舞に拍手！

▲サロンのブースで楽し
く体验できました！

コミュニティ会議からのお知らせ

令和6年度 小原文化まつり一般参加募集

【開催日時】10月27日(日) 9:00~14:45

【募集期間】8月2日(金)~8月18日(日)

【応募要件】小原地区在住の方

*9月28日(土)第2回実行委員会へのご出席をお願いします。

募集内容

- ・趣味の作品などの展示
- ・ダンスや演奏等の芸能発表
- ・ものづくり等の体験
- ・小物や食品、野菜などの販売
(食品販売はご相談ください。)

『令和7年二十歳のつどい』

開催日：令和7年1月12日(日)

時 間：受付 13:30~ 式典 14:00~

会 場：小原交流館

対象者：H16.4.2~H17.4.1に生まれた方

問合せ：豊田市役所 こども・若者政策課 (TEL 34-6630)

*参加地区の変更については広報とよた8月号、
市役所HPをご確認ください。

〈スポーツ部会〉

『いきいき体操のつどい』報告



7月21日(日)、「健康寿命を延ばそう」をテーマに
『いきいき体操のつどい』を開催しました。
47人の参加者は、楽しく
元気に簡単な体操や脳トレに取り組みました。



和紙のふるさと通信

<http://www.washinofurusato.jp>

豊田市永太郎町洞 216-1

小原和紙美術館 TEL0565-65-2151

和紙工芸体験館 TEL0565-65-2953

和紙とうるし工房 TEL0565-65-2151



愛知少年院と豊田小原和紙 職業指導作品展

—伝統を受け継ぐ—

会期：8月6日（火）～9月29日（日） 会場：小原和紙美術館

愛知少年院と豊田小原和紙は、加納清司氏が少年院で和紙工芸の指導を始めて以来40年以上にわたり連携を続け、職業訓練の一環として和紙工芸作品を制作してきました。本展では、これまで少年院以外で発表されることのなかった院生の作品を展示します。時間をかけて丁寧に丁寧に仕上げた作品をぜひご覧ください。

また、改めて愛知少年院の取り組みや果たしている役割などをみなさんにお伝えいただきたいと思います。院生が「伝統を受け継ぐ」という気持ちで制作した豊田小原和紙工芸作品展です。職業訓練の成果をご覧ください。

少年院での制作の様子



ポスト豊田国際紙フォーラム PAPER CONECT TOYOTA 2024

染めて！灯そう！『和紙のピラミッドランプ！』

7月9日（火）～8月18日（日）市内7か所の交流館で和紙のピラミッドランプをつくるワークショップを開催しています。身近な飲み物のコーヒーを使って水切りや模様付けをしてピラミッドランプを作ります。コーヒーを染料にすると和紙にどのように滲むのか？滲み方によっていろいろな模様ができます。オリジナルの模様を描いて楽しめます。



和紙のピラミッドランプ

豊田小原和紙工芸作品展

市内15か所の交流館で豊田小原和紙工芸作品を展示しています。展示期間や展示作品は交流館により違いますので小原和紙美術館にお尋ねください。

また、作品展示と『和紙のピラミッドランプ作り』体験の両方できる交流館もあります。ぜひ身近で豊田小原和紙工芸作品をご覧ください。

※小原交流館での展示とワークショップ 8月22日（木）～8月31日（土）



足助交流館での展示の様子



◆和紙ふるトピックス◆

消防訓練を行いました

来館していただくお客様の安全のために、和紙ふる職員全員で避難誘導、消火器による放水訓練を実施しました。万が一の時にも慌てず対処できるよう真剣な訓練でした。